

国内外のピエゾスペシャリストが集結!

2017年11月26日(日)

ピエゾサージェリープレミアム講演会開催!

前日25日は「プレミアムハンズオンセミナー」開催!!



山崎 長郎先生

歯科用CAD/CAMの精度の向上により、歯科医師を取り巻く環境が変わりつつある。マテリアルの特性の把握や、補綴操作に伴う支台歯形成、咬合調整、接着操作は歯科医師として修得しておきたい。特に支台歯形成においては、CAD/CAMの特性を理解し、よりシビアな形成が必要となる。本講演会の招待講演の国際ピエゾアカデミー元会長Domenico Baldi先生と私の講演において、従来の回転器具だけでなく、さらにPIEZOSURGERY®を使用したクラウンプレップチップテクニックも修得する事が肝要である。

それ故、ぜひ本講演会に参加頂きますようご案内申し上げます。

原宿デンタルオフィス 山崎長郎(特別講演)



Domenico Baldi先生

11/26
SUN

プレミアム講演会

東京
(秋葉原)

時間: 10:00~17:00

会場: 秋葉原UDXシアターホール (東京都千代田区)

演者/演題: Domenico Baldi 先生「歯冠補綴のマージン部形成に身体侵襲の少ないピエゾインサートを用いた新しいテクニック」
(講演順) 山崎長郎先生「ピエゾプレップチップを用いた精密マージン形成」(特別講演) (招待講演・逐次通訳・梅津清隆先生)
白鳥清人先生「インプラント審美治療におけるピエゾサージェリーの有効性」
三好敬三先生「ピエゾサージェリーを用いた低侵襲インプラント治療 ~ニュークレストルアプローチ・リッジエキスパンション~」
磯村治男先生「ピエゾサージェリーを使用した水平埋伏知歯の抜歯法」

受講費: 32,400円(税込)のところ6/30までのお申込・ご入金で⇒早割27,000円(税込)

共催: 株式会社インプラテックス mectron s.p.a. (イタリア)



白鳥 清人先生



三好 敬三先生



磯村 治男先生

11/25
SAT

プレミアムハンズオンセミナー

東京
(原宿)

時間: 10:00~17:00

会場: 原宿デンタルオフィス 研修ルーム (東京都渋谷区) 受講費: 162,000円(昼食・税込) 共催: 株式会社インプラテックス mectron s.p.a. (イタリア)

*ハンズオンセミナーは少人数制での開催となります。お早めにお申し込みください。

講師: 山崎 長郎先生、白鳥 清人先生 アドバイザー: Domenico Baldi先生

講演内容詳細・お申込みにつきましては、同封の案内状もしくは弊社WEBサイト、雑誌広告等でご確認ください。

mectron 国際ピエゾアカデミー×mectron社 共催 SPRING MEETING 2017 in VENICE

国際ピエゾアカデミーとmectron社が共催で初めて企画した継続的教育プログラム「MECTRON SPRING MEETING 2017」が、イタリア ベニスにて開催されます。日常の臨床に役立つピエゾを用いた4つの異なる分野の外科手術テクニックを、その手技を開発した先生方が直接講演・解説いたします。

日程: 2017年6月23日(金)

会場: Palazzo Cavalli-Franchetti(イタリア・ベニス)

演者: Prof.Tomaso Vercellotti 他



Prof.Tomaso Vercellotti
ピエゾの開発者、国際ピエゾアカデミー会長(創始者)、UCL-Eastman Dental Institute 名誉教授、イタリアのジェノバ市にて開業。



Dr.Claudio Stacchi



Prof.Leonardo Trombelli



Dr.Rosario Sentineri

講演プログラム:

Dr.Claudio Stacchi	ウルトラソニックを用いたインプラント窩の形成と臨床的メリット
Prof.Leonardo Trombelli	歯冠延長術に用いる新チップとテクニック
Dr.Rosario Sentineri	スプリットクレスト - ピエゾインサートチップとボーンエクスパンダーを組み合わせた優れた術式
Prof.Tomaso Vercellotti	サイナスリフト再考 - ピエゾを用いた側方及びクレストからのサイナスリフト

mectron社より招待されている国内のドクター:

阿部 ヒロ先生 磯村 治男先生 白鳥 清人先生 玉野 宏一先生 三好 敬三先生 (五十音順)

ご登録・詳細につきましては下記オンラインレジストレーションまで

www.mectron.com/spring-meeting





「シラトリキュレット」の開発経緯 ～不良肉芽の徹底搔爬の実現～

静岡県 白鳥歯科インプラントセンター 白鳥 清人

歯科インプラント治療は、抜歯から始まる。一部の先天性歯牙欠損を除けば、かつてどこかで抜歯された部位にインプラント治療はおこなわれるのだが、この抜歯の手技によって、インプラント治療の難易度、成功率、審美性が大きく変わる。いかに骨を損傷させずに抜歯をおこなうかはさることながら、更に重要なことは、いかに不良肉芽を残さず軟組織を傷つけずに抜歯処置をおこなうかである。抜歯時の不良肉芽の残存は、良好な骨組織と軟組織の治癒の妨げとなる。昨今、インプラントの治療では、抜歯即時埋入、リッジプリザベーションなどの術式も有効な治療方法として報告されているが、ここでも、重要なことは、抜歯窩をいかにきれいにするか、つまり確実な不良肉芽の除去であると筆者は考える。この抜歯時の徹底搔爬は学生時から基本中の基本と教えられてきた。しかし、実際のその方法は、確立されておらず、ただ闇雲に、時間をかけて「搔爬」すればいいというものではない。

筆者の抜歯時の不良肉芽の除去方法を図1に示し、その臨床例が図2である。そして、リッジプリザベーションの臨床例を図3に示す。

搔爬を鋭匙のみで搔き上げるように使うと、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部はきれいに切離することが困難であり、また、その肉芽を一塊として取り出すことは難しい。さらに、肉芽をむやみやたらに搔爬することは、抜歯窩に肉芽を残存させてしまうことがある。よって、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離し、骨面からの肉芽の剥離は、鋭匙の背面を使って骨面を感じながら押す操作で丁寧におこなう。このとき、従来の鋭匙では、先端が同軸上にないため、骨面を感じる事が難しく、背面で押して肉芽を剥離しようとすると、十分な力、かつ、繊細な力が先端にかけにくい。そのため代用として筆者は、先端の小さな骨膜剥離子を使っていたが、屈曲していないこの骨膜剥離子では、臼歯部の場合に深部までの到達が困難であった。このため、ネック部の屈曲した骨膜剥離子の必要性から「シラトリキュレット」の開発に至った。

開発のポイントは、①先端位置を把持部軸延長上へ設定、②力を入れやすいための把持部径(φ9.5mm)、③臼歯や深い抜歯窩にも対応するシャンク長、④バランスの良い全長、とした。これらが相まって、力が入れやすく、骨面を感じやすい操作性の高い外科用キュレットが完成した。

押して使う、把持部と同軸に先端があるこの「シラトリキュレット」は、抜歯時の不良肉芽の完全除去を容易にするであろう。

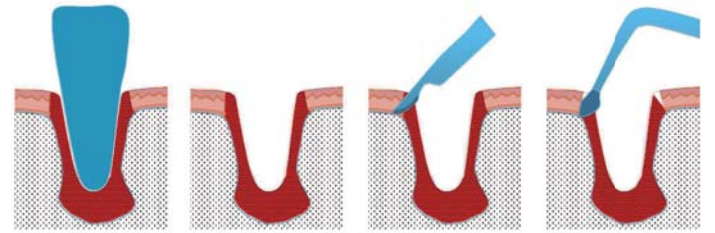


図1-1 歯牙の周囲と根尖部に肉芽があり保存不可能な状態を示す。
図1-2
図1-3 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離す。
図1-4 切離した上部から鋭匙で不良肉芽を搔爬していく。

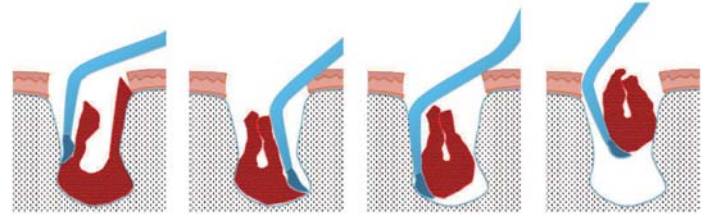


図1-5 抜歯窩内全周にわたって肉芽の剥離をおこなう。
図1-6 このとき、重要なことは、鋭匙の刃の部分背面から骨に当てる、押す操作で肉芽の剥離をおこなう。
図1-7 十分な剥離ができてから、一塊として肉芽を取り出す。
図1-8

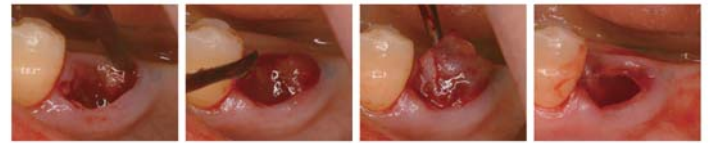


図2-1 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の切離は、メス(15c)でおこなう。
図2-2 シラトリキュレットの背面で、押しながら、骨から肉芽を剥離する。
図2-3 一塊で不良肉芽が除去された。
図2-4 健康な口腔粘膜部分を傷つけずに、不良肉芽の完全除去ができた。



図3-1 左上第一大臼歯と第二大臼歯根尖部に拇指頭大の嚢胞があり抜歯を診断。
図3-2 除去された拇指頭大の嚢胞。

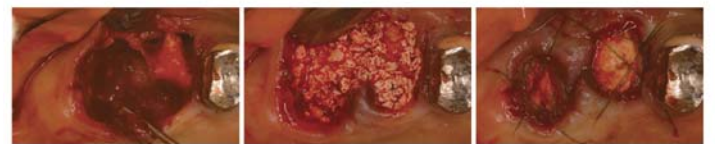


図3-3 不良肉芽は、かなり深部まで存在していたが、シラトリキュレットによって一塊として除去できた。
図3-4 骨欠損部に骨補填材を理想的な骨レベルまで填塞。
図3-5 垂直的な歯肉レベルにコラーゲンを置いて脱落しないように縫合糸で固定。

シラトリキュレット

SHIRATORI Curette

白鳥先生考案・監修の新型外科キュレット。先端刃部がハンドル軸延長線上に位置しており、力をかけやすい。操作性が高く、不良肉芽の搔爬を容易にする。

5/10より販売開始

届出番号: 13B1X00053Y00009

開発協力



白鳥 清人 先生

白鳥歯科インプラントセンター院長
東京歯科大学卒業
日本口腔インプラント学会専門医
日本歯周病学会会員、日本顎咬合学会会員
昭和大学口腔疾患制御外科学兼任講師
九州大学大学院口腔機能修復学講座非常勤講師
デンタルコンセプト 21 理事、OJ 常任理事
EAO/AO/IPA アクティブメンバー



先端刃部は2mmと3mmの2タイプ



各10,000円(税別)

「インタラクティブインプラント」をGBRが必要な部位に使用したケース

大阪府 としもりサンフィッシュデンタルクリニック 利森 仁

2016年10月に新商品の「インタラクティブインプラント」が日本で発売された。本システムはKavoKerrグループ(ダナハー社)に属するImplant Direct社から供給される。Implant Direct社は創設わずか10年ほどで世界60か国以上にインプラントを供給する今注目のインプラントメーカーである。今回発売されたシステムは、すでに同社から供給されている「レガシーシリーズ」とは互換性を持たない全く新しいシステムである。

「インタラクティブインプラント」はアバットメントとの連結部にインターナルヘックスコニカルコネクション(CC)を採用しており、ハイトルク(適正埋入トルクは35~70N・cm)での埋入が可能である。今まで直径の小さなインプラントでは埋入時のフィクスチャーの破折を恐れ、埋入トルクに細心の注意をはらっていたが、「インタラクティブインプラント」では最も細い3.2mm径のフィクスチャーも70N・cmでの埋入が可能である。これは術者にとってはたいへん心強いポイントである。一方では、以前ハイトルクでの埋入が可能となるトリプルリードスレッドの際に経験した硬い骨へのスタックが心配であったが、「インタラクティブインプラント」ではその点もしっかり対策がなされている。クワドルプルリードミニスレッド(四条)が埋入時に最もトルクのかかるテーパの最終部分に付与され、骨頂部のストレスを低減している。術者も下顎への埋入を行ったが、適正埋入トルクが70N・cmに引き上げられたこと、クワドルプルリードミニスレッド(四条)の追加で安心して埋入が行えた。もちろんスタックしそうな気配も感じなかった。また先端に行くほどスレッドが深くなるようにデザインされており、不安定な骨への固定を高めている。GBRなどの骨造成を伴う症例にも有用である。また、連結部の密着性がアップしたことでマイクロギャップが少なく感染防御性に優れ、インプラント歯肉移行部の高い組織再現性を実現している。それに加え、プラットフォームシフティングが付与された連結部のデザインにより、インプラント周囲組織を安定して維持することが出来る。術者が実感するのは2次オペ時のヒーリングカラーや印象時のコーピングの装着の簡便さである。連結しやすく

周囲組織を不必要に圧迫することのないデザインが気に入っている。軟組織が安定的に保たれ長期的に高い審美性を約束している。

もう一つの大きな特長はフィクスチャーマウントが設定されていないことである。フィクスチャーにダイレクトにインプラントドライバーを挿入する方式になっている。これにより埋入時の開口量が大幅に軽減できる。同時にフィクスチャーマウント着脱が不要となることでオペ時間も短縮され患者の負担も軽減された。

今回GBRを伴う下顎のケースについて紹介する。

<症例>

患者：初診時50歳、女性

治療の経緯：左下5番を他院で抜歯されインプラント治療希望され来院。抜歯後の搔爬不良によりインプラント埋入予定部位に十分な骨が形成されておらず(図1, 図2)、骨造成を伴うインプラント埋入が必要であった。脆弱な骨への埋入となり、十分な初期固定が得られないことが予想された。



図1 初診時のCT.

図2 初診時のCT.

図3 埋入シミュレーション.

フラップを開けると抜歯窩には肉芽が認められた(図4)。抜歯窩の搔爬後ラウンドバーにてデコルチケーションを行った(図5)。



図4

図5

インタラクティブφ3,7mm, 11.5mmLを埋入し、カバースクリューを装着した。先端部の深いスレッドにより埋入部の骨が脆弱であるにもかかわらず、初期固定は良好であった(図6)。G.B.R.を行い手技を終了した(図7)。



図6

図7

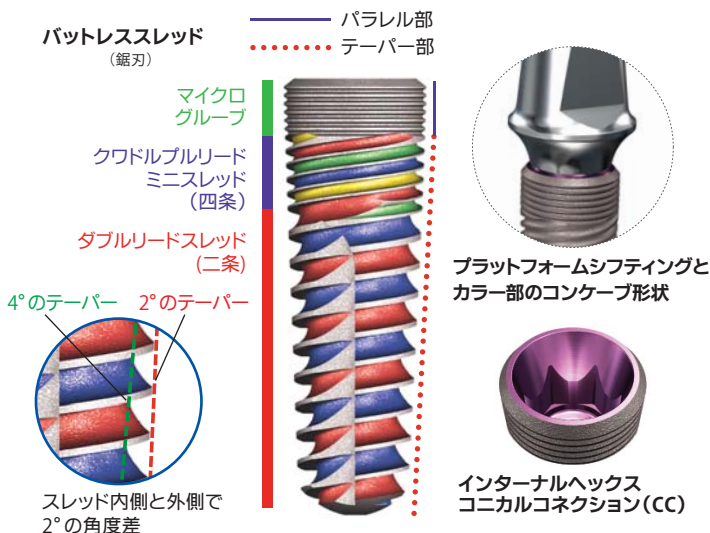


図8 術後のX-ray



インプラント直径：3.2, 3.7, 4.3, 5.0mmD
長さ：6/8/10/11.5/13/16mmL (3.2mmDのみ8~16mmL)
商品構成：インプラント、カバースクリュー、3mmHヒーリングカラー

インタラクティブインプラント デザイン



インタラクティブインプラントはスレッドの内側と外側にテーパ角度で2°の変化を持たせ、先端に行くに従いスレッドを深くすることで骨への固定を高めている。

※インタラクティブ™インプラントは(株)インプラテックスで取り扱っております。お気軽にお問い合わせください。

■ ロマリンダ大学のサーティフィケートコースを国内で受講頂けます。5月より全8日間開催!

渡米せずして、ロマリンダ大学インプラントコースのサーティフィケートを取得!

ロマリンダ大学 インプラントベーシックコース2017

開催間近!!

世界最先端の情報とテクニックを日本にいながら、週末(土日4回)のスケジュールを利用して学べます。ロマリンダ大学の教育プログラムは、外科処置だけでなく補綴処置も含めた包括的な治療を十分に学べる卓越したプログラムです。最終日にLozada教授の来日講演がございます。

日程: 2017年5/27・28、6/24・25、7/22・23、8/26・27 (全8日)
 会場: (株)インプラテックス セミナー室 (東京都荒川区)
 受講費: 全8日間のセミナー料金496,800円(税込)
 主催: (株)インプラテックス

■ アメリカ本土の卒後研修コースを日本語で受講できるチャンス!!

第3回 ラスベガスインプラントセミナー2017

大好評の海外セミナー!

インプラント治療で直面する問題点とその解決策

前回大変ご好評頂いた米国のインプラント第一人者Prof.Cavallaroを今回も招聘し、北米で議論されているインプラントの最新トピックスをテーマにした2日間の講演とハンズオンコースとなります。Prof.Cavallaroはニューヨーク大学歯学部で25年間、現在はコロンビア大学でインプラントのポストグラジュエートコースの教鞭を執る近年注目の演者です。ぜひご参加頂けますようご案内申し上げます。

日程: 2017年10/20(金)~21(土) (現地時間・全2日)
 会場: インプラントダイレクト社 ラスベガス研修センター (米国ネバダ州ラスベガス)
 参加費: 2日間のセミナー料金162,000円(税込) **現地集合・現地解散**
 共催: (株)インプラテックス・Implant Direct社(米国)
 詳細は同封の案内状もしくは弊社WEBサイト、雑誌広告等でご覧頂けます。

初心者のためのインプラント治療 レガシーインプラントハンズオンコース

■ 大阪 開催 2017年 5月21日(日)
 新大阪丸ビル新館306号室
 9:30 ~ 13:30

講師: 添田 義博 先生
 受講費: 12,960円 (税込)
 これからインプラントを始める先生方はもちろん、あらためて基礎を確認したいという先生にも最適です。

これからインプラント治療を日常的に取り入れていこうとお考えの先生に、インプラント治療の診査・診断から補綴までの流れを講義、そしてインプラント埋入実習で学んで頂きます。
 内容: ● 診査、診断 ● 治療計画 ● インプラント術前準備 ● レガシーインプラントについて ● 術式について ● インプラント埋入実習 ● メンテナンス



インプラント治療を成功に導くために - 専用ツールを用いた狭窄骨拡大術の応用 次世代インプラントの臨床と応用 -

■ 札幌 開催 2017年 6月10日(土)
 ACU-Y(読売北海道ビル) 小研修室 Y0306
 17:00 ~ 20:30

講師: 玉野 宏一 先生
 受講費: 7,500円 (税込)
 ●「レガシーインプラント補綴」のワンポイントアドバイス (株式会社歯の工房 須山容明先生による精密印象ツール紹介)

講師が実際に手がけているインプラント窩形成時における既存骨の温存法など実症例で解説いたします。(ご希望の方には終了後に埋入実習を行います)
 内容: ●「狭窄骨拡大術(T'sボーンプレッティング)」デモンストレーション ● レガシーインプラント 基本術式 埋入実習 ● ティスカッション



Mectron Piezosurgery®を使用した 水平埋伏智歯の抜歯法 - 埋伏歯の抜歯をroutine workにする -

■ 大阪 開催 2017年 6月11日(日)
 新大阪丸ビル新館306号室
 10:00 ~ 13:00

講師: 磯村 治男 先生
 受講費: 12,960円 (税込)
 前回・前々回と多くの先生方にご参加頂き早期に満席となった人気のコースです。お早めにお申し込みください。

埋伏智歯の抜歯に焦点を絞り、骨削除、骨形成のテクニックを習得して頂きます。
 内容: ● ピエソの特徴 ● ピエソを用いた臨床応用例 ● socket preservationへの応用 ● 豚顎を用いたのデモ、抜歯実習



超高齢社会を踏まえてのデジタル時代に対応したインプラント手技 インプラント診査診断からIOD・ロケーターアタッチメント応用まで

■ 東京 開催 2017年 6月18日(日)
 錦インプラテックス本社 セミナー室
 10:00 ~ 17:00

講師: 藤関 雅嗣 先生
 受講費: 32,400円 (昼食・税込)
 ● インプラント治療臨床応用例: 超高齢社会への対応、ロケーター症例を含めたIODの考え方・カスタムアパットメント/上部構造

内容: ● デジタル時代を迎えてのインプラント選択の基準 ● Landmark Systemを使った術前診断 シミュレーションソフトを用いた診査診断デモンストレーション ● 補綴を考慮した埋入ポジションの決定 手術時の注意点: 欠損歯列の診断・欠損補綴の設計 ● サージガイドインプラント埋入のデモンストレーション ロケーターアパットメントデモンストレーション・脱着体験



各回とも満席になり次第、締め切りとなります。お早めにお申し込みください。各セミナーの詳細は下記までお気軽にお問合せください。
 ※弊社WEBサイトのセミナー案内より、詳細を記載した案内状をダウンロード頂けます。※開催内容・日時・場所等の変更や中止となる場合もございます。予めご了承ください。

Special Price Product

特別値引き品

コーナー

最大 50% OFF

弊社WEBサイトにて

特別値引きコーナー開設中

掲載商品は売り切れ次第、販売終了となりますのでお早目にどうぞ!

50%off 50%off 40%off

掲載商品例

スマートフォンからもご確認頂けます!! →

インプラテックス 値引き

検索

掲載情報・商品・サービスおよびニュースレターに関するお問合せは

IMPLATEX
株式会社 インプラテックス
 いつも、となりに
 〒116-0013東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル
 TEL.03-5850-8555 FAX.03-5850-8505 www.itx.co.jp

- 歯科器具
- インプラント材料
- セミナー

Facebook
 はじめました。

インプラテックス

検索

